

## 1) 事業概要

令和4年度からデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）により、恋人の聖地の認定を受けている市町村（泉佐野市はじめ全14市町）の連携により移住・定住、関係人口拡大に向けた事業を実施しています。

当該事業は、地域再生法に基づく地域再生計画を策定し、「恋人の聖地」という繋がりと知名度を活かして、14市町が事業を展開しています。

## 2) 計画概要等

### ①地域再生計画の名称

「恋人の聖地」広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業

### ②計画期間 令和4年度～令和8年度

### ③事業内容（各市町共通）

1. バーチャルコンパクトシティ協働基盤事業  
参加14市町がweb上で一つの町“仮想シティ”として一括したPRを行う。
2. 観光交流促進強化連携事業  
デジタルコンテンツ化、移住定住を目的とした観光情報発信。
3. 若者・子育て世代交流促進事業  
人の交流の場づくり都市と地元の交流。（神石高原町は申請なし）
4. 関係人口の創出拡大事業  
大都市との交流人口、関係人口の創出、中間組織の育成を目指した民間連携事業として実施。
5. 市町村の魅力強化・デジタル推進ハード事業  
デジタルサイネージ等のハード整備、SNSの活用による修景整備の実施。

### ④令和4年度 実施内容

【事業費 44,673千円 交付確定額 22,124千円】

1. バーチャルコンパクトシティ協働基盤事業 5,000千円
2. 観光交流促進強化連携事業 35,223千円  
・観光協会、阪急交通社連携事業、ラジオCM等
3. 若者・子育て世代交流促進事業 ※神石高原町は申請なし
4. 関係人口の創出拡大事業 2,926千円
5. 市町村の魅力強化・デジタル推進ハード事業 1,524千円  
・トレイルセンターwifi整備事業

### 3) 評価検証

設定KPI

情報コンテンツ閲覧数 6,500回（令和元年度）→ 13,000回（令和6年度）

令和4年度 8,467回 達成率 65.1%

昨年の

阪急交通社での様子



大阪市千林商店街での様子



両日とも、神楽講演、特産品の販売を行いました。